

2008 年末、香港でアジアユースキャンプが行われた。このキャンプには日本から林美樹さん（十文字学園大学 1 年）・遠藤豪志くん（麻布中学 3 年）、宮川早穂さん、そして尾上秀雄さん（コーチ）が参加した。

香港の山でのトレーニング、そして同年代の香港・中国のジュニア選手にもまれ、多くの者を得た宮川さんのレポートを紹介する。



▲香港や中国のジュニアたちと練習後に意見交換をする筆者

### アジアのジュニアたち

参加者は中国から 14 名、香港から 14 名、そして私たち日本からの 3 名に 12 名のコーチがついてくださり全体で 43 名の合宿でした。オリエンテーリングを始めたばかりの選手や JWOC 経験もある 12 才から 19 才までの選手が集まりました。

同年代の女子オリエンティアとの英語での会話はとても刺激的でした。何人かは本当によく話しかけてきてくれてコミュニケーションをとることができ、ユースホステルの同じ部屋で一緒に生活し充実した 3 日間をおくることができました。

### 香港でのトレーニング

初日には、20 ポストかかれたマップを渡されてそれを 4 人グループで分担して、いかに早く全ポストをとって帰ることができるかというものでした。傾斜がきつく岩の多いオープンや、藪が濃く走りにくい山でかなり鍛えられました。

他にも、日本では走ったことのないような遠くの地形までよく見えるオープンのトレインで、いくつかのトレーニングをしました。その中でも地形だけが描かれたマップでのコースでは、自分がイメージしたとおりの地形が目の前に出てくるのが楽しくて仕方なかったです。

### 全港青少年野外定向錦標賽

トレーニングの 2 日目には「2008-09 年度全港青少年野外定向錦標賽」（香

港の青少年オリエンテーリング大会）に参加しました。レースは 2km、ほぼ道走りのアップが多いコースでした。私の結果は走力不足から 9 位と奮わなかったものの、林さん・遠藤くんともにそれぞれのクラスで 5 位と結果を残していました。

大会はジュニアの大会だけあって中高生が男女ともに多くいました。日本でもジュニアチャンピオン大会はありますが、日本よりもかなりの参加人数が多く、女の子が多かったのが特に印象に残っています。中学から学校のクラブでオリエンテーリングを始める選手が多いようでしたが、私のように両親がオリエンティアだと言っている人もいました。

大会はバーベキュー場で行われ、レース後はみんなバーベキューを楽しんだり日本では見られない光景でした。私は去年のスウェーデンでのオーリンゲン大会にも参加したのですが、国ごとにいろいろな大会の楽しみ方があるのだと感じ、他の国の大会にももっと参加してみたくくなりました。

この合宿に参加して、オリエンテーリングの楽しさを感じることができたと思います。もっとオリエンテーリングを深く知っていきいもっと強くなって世界で走ってみたいと感じました。

外国での合宿は不安と緊張の連続でしたが、あたたかい香港・中国のジュニア選手に迎えられとても幸せな時間を過ごすことができました。2010 年日本でのアジア選手権では、もう少し

英語を勉強して今回仲良くなった香港・中国の選手たちを迎えたいと思います。（宮川早穂）



▲練習風景。香港で一番高い太望山（タイムーション）の開けた中腹で行われた。



▲香港、中国のジュニアたちと



▲最後の夜は、香港観光を楽しみました。